

令和7年度第1回三重県公衆衛生審議会歯科保健推進部会 開催結果

- 1 開催日時 令和7年8月20日（水）12:30～13:30
- 2 委員名簿 別紙のとおり
- 3 出席委員 伊東学会長他10名
- 4 議事

(1) 三重県の歯科保健の現状「みえ歯と口腔の健康づくり年次報告（案）」について

<事務局説明概要>

- ・「みえ歯と口腔の健康づくり条例」および「第3次みえ歯と口腔の健康づくり基本計画」に基づき、人材育成研修、啓発、歯科保健指導等、令和6年度の歯科保健推進事業を実施しました。

<委員からの主な意見>

なし

(2) 令和7年度歯科保健推進事業について

<事務局説明概要>

- ・ライフステージおよびライフコースアプローチに基づいた歯と口腔の健康づくりに関する事業を実施します。併せて、障がい児・者や中山間地域の住民への歯と口腔の健康づくりに関する事業を実施します。
- ・この他、医科歯科連携や在宅歯科保健医療、災害時歯科保健医療、歯科医療機関における感染症対策等に関する事業を実施します。

<委員からの主な意見>

- ・フッ化物洗口は、桑名市、いなべ市、四日市市などの北勢の大きな市が実施していないが、反対など何か理由はあるのか。
- ・糖尿病と歯周病に係る医科歯科連携を推進したい。

<事務局からの回答>

- ・フッ化物洗口は、健康格差を縮小するために実施する公衆衛生事業という観点がありながらも、これまでは、う蝕を減少させる・データを改善させるというところにスポットが当てられてきた。そのため、う蝕のデータが比較的良好な北勢地域で、フッ化物洗口は必要ないと考える市町もあった。現在は、県教育委員会と連携して、健康格差縮小のために公衆衛生事業としてフッ化物洗口を実施していただけるよう、市町に働きかけているところである。また、郡市歯科医師会様にもご協力いただきながら進めていきたいと考えている。
- ・医師会様主催の糖尿病の連携会議等で、医師会様、歯科医師会様、市町との連携を広げ、糖尿病と歯周病の医科歯科連携を一層進めていきたい。